

對機能的

横浜市立上大岡小学校

No.638 12 月号 令和5年11月30日

学校教育目標 ぐんぐん にこにこ きらきら輝く 上小の子

芦校 URL→https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/kamiohoka/

アットホームなよさを 広げたい 深めたい

校長 竹下 護

「生活科・総合学習発表会」を間近に控え、今までの学習の成果をまとめたり、効果的に伝えられるように試行錯誤したりしている姿を、校内のあちらこちらで見かけます。子どもたちが進んで考えて取り組んだり、友達と関わり合うなどして高め合ったりする姿は、学校教育目標に掲げている「ぐんぐん(自分で考える、すすんで行動する)」及び「にこにこ(たがいに認め合う、支え合う)」に示した資質・能力を身に付け、伸ばしている姿そのものです。発表会当日は上小の子どもたちの「ぐんぐん」「にこにこ」の姿をご覧いただき、よさを見付け、「○○がよくできたね」「○○をがんばったね」「○○がよくわかった」「○○が楽しかった」などと声をかけてください。来ていただいた方からの温かなまなざしや言葉が、「きらきら輝く(夢に向かって動き出す)」子どもを育みます。よろしくお願いします。

さて、「学校評価」へのご回答ありがとうございました。その結果を今後の教育活動の運営と改善に生かしていきます。その内容等については、後日お伝えします。

保護者のみなさまから頂戴した「上大岡小学校のよさや強み」の自由記述では、「アットホーム」という言葉が、全部の学年の回答にありました。規模が小さい上大岡小学校に、家庭のような温かい雰囲気を感じてくださっていることをとてもうれしく思います。

今年度は、4月の学校だより「学級担任から学年担任へ」でお伝えしたように、子どもや保護者に学級だけではなく学年で、さらに低・中・高学年のブロックで関わり、子どもの理解や授業準備・改善を協働して行うなど、複数対応を基本とした学年・学校づくりを推進しています。また、学年2人の担任がブロックの教員や児童支援専任等とも連携を図り、学年一人ひとりの子どもの学力向上と心の安定に努めています。努力を要する点については学校全体で改善していきます。今後も、ご理解、ご協力をよろしくお願いします。

今後はさらに保護者や地域のみなさまともアットホームな関係を広げたり深めたりして、「**きらきら輝く**」子どもを育みたいです。そのため、ふだんの学校の様子、学びの姿も見に来てください。発表会や行事、授業参観と同様の温かなまなざしや関わりが増えるほど、子どもの学びは充実し、「**ぐんぐん**」「にこにこ」が増えます。ご来校をお待ちしています。その際はお手数ですが、事前にご連絡をお願いします。 (副校長 電話 842-6161)

地域のみなさまもお越しください。令和5年度「生活科・総合学習発表会」12月2日(土)9:25~11:25